

第1回 (社)岡山県鍼灸師会女性部会

## イベント報告書

女性にやさしい鍼灸

～ こころとからだの相談会 ～

日時：平成21年2月15日(日) 11:00～17:00

場所：岡山ロツツ1階 イベント広場

主催：(社)岡山県鍼灸師会

## イベント報告書

### 女性にやさしい鍼灸 ～ 心とからだの相談会 ～

報告者:(社)岡山県鍼灸師会女性部会代表 市村由美子

日時：平成21年2月15日(日) 11:00～17:00

場所：岡山ロッツ1階 イベント広場

主催：(社)岡山県鍼灸師会女性部会主催

参加者：湯浅美智・三村里美・中村和愛・丹羽理恵・川上萌美・馬場みずほ  
多田理恵・坂本裕美・貝原直美・市村由美子 以上 10名

春のうららかな日曜日、女性部会第1回目のイベントが行われた。

このイベントは、国家資格を持つ女性鍼灸師が女性の悩みを気軽に相談できる場を設け、家庭でも手軽にセルフケアして頂けるツボ療法や予防医学についてのPR活動を行うことを目的としている。



当日は午前9時30分に店舗岡山ロッツ前に集合し、開始予定の午前11時に向け準備を行った。

午前11時から相談開始の予定であったが、午前10時30分頃には最初の相談者の方が来られ、準備も整っていたので、早めの開始となった。

ひとりの相談者が座っていて下さると2～3人興味を持って覗いてくれた。

この日の午前中は来店者の出足が遅く、上りエスカレーター前でチラシを配布し、声かけを行った。ベテランの湯浅先生が、長い時間にもかかわらず、チラシ配りをして下さったので、心強くまた、大変ありがたく思った。

イベントの案内を店内へアナウンスして頂くようお願いしていたが、お昼前頃より、我々スタッフも自主的にイベントについてのPRを随時行い、来店者への案内をアナウンスした。

この頃より、相談者や「鍼見本」の展示品に興味を持った方が少しずつ来られるようになった。

特にセイリン株式会社よりお借りした、「鍼見本」の展示品は、実際に治療に使う鍼とはどういったものかを興味深く見て頂くことができ、かなりインパクトがあったようだ。

また、これを見ながら、刺入時の痛みはほとんど感じられない事や、使い捨ての鍼なので衛生面、安全面についても安心して施術を受けて頂ける事などを説明することができたので、理解しやすかったのではないかと考えている。



事前の打ち合わせでは、ツボ講座のセミナーについて時間を決めて行う予定だったが、人の動きを見て予定時間外でも臨機応変に行った。



(担当は丹羽先生・多田先生・川上先生)

今回、一番多かった相談はやはり、肩こりと時期的に冷え症であった。

冷え症については、食養生や生活習慣の見直しが必要である方が多かったように思う。

また、鍼灸について興味はあっても、どこで施術が受けられるのかとか、肩こり・腰痛以外にもどんな症状に効果があるのか聞きたいといったような相談もあった。



これが、今回相談者に配布した、資料です。



午後からの時間はあっという間で、予定通り、午後 5 時 00 分には撤収し、イベントを終了した。

当日の相談者はのべ 35 名で、「鍼灸のすすめ」と「家庭でできる簡単ツボ療法」の小冊子のみお渡しした方も少しあった。

### 参加者の感想

初めてとしては良かったのではないのでしょうか。これから回を重ねることにより少しずつ知られるようになると思います。

「イベントは同じ場所で行うのか?」「毎回場所が変わるのか?」それによりチラシの印刷のことも考えなければならぬように思います。

これからも大変だと思いますが、皆さん、頑張りましょう!!

(湯浅美智)

---

初めての企画にしては、いい雰囲気終われてよかった。

明るく若々しい色のユニフォームの印象もさるものながら、参加された先生方の和やかで明るい雰囲気が、好印象だったと思います。

女性部会の活動が、鍼灸のイメージを確実に変える予感を感じました。

楽しく、参加できました。お疲れ様でした。

(貝原直美)

---

初めての試みで、どうなるかと思いましたが、なかなか楽しい体験となりました。

周囲を見ていて思ったのは、「ちょっと気になるけど、相談は…」という感じで、様子をちょっとだけ見て去っていく人が割といたので、そのような方達にどうアピールしていくかが課題となりました。

それから、終了間際に気づいたのですが、接触鍼だけでも体験してもらえたら良かったなと思いました。他にも個人的に反省点はありますが、それを踏まえて今回の経験を次に生かしたいと思います。  
(馬場みずほ)

---

相談コーナーで一般の方が鍼灸に興味を持ってくれたり、治療院の患者さんとも会うことができたり、先輩鍼灸師の先生方が応援に来てくれたり等、素晴らしい出会いの場となりましたこと、とても感謝です。

何より、ロフトでマイクを握ることになるとは思っていなかったのも、手に汗握る貴重な体験をさせていただきました。

私自身、反省点は多々あるのですが、楽しみながら参加することができました。ありがとうございました。  
(川上萌美)

---

一応マイクで呼びかけをしていたわけですが、流れていく人達に足を止めてもらう難しさを感じました…。個人的に馬場先生のマイクパフォーマンスがとても上手くて感動しました！勉強になりました。

初の試みであれだけの息の合ったイベントが出来た事は、これからの活動にも励みになると思います。色々な反省点はあると思いますが、これも活かしてもっともっと女性部会を盛り上げる事が出来ると思いました。  
(丹羽理恵)

---

何も知らずに相談会を見てくださいました患者さんから、「女性の鍼灸師さんが鍼灸のPRイベントをしていて、元気な感じが出ていましたね。鍼灸ってお年寄りが受けるものってイメージがまだあると思うので、女性鍼灸師っていうのがインパクトありますよね」とおっしゃってくれました。

相談会で鍼を初めて見る方もいて、鍼灸のPRになったと思います。^^

改善点も見えてきたので、次の事業に役立てていきたいと思います

(多田理恵)

---

### 【準備について】

立ち上がりでお互いのことをあまり把握できていない状態からのスタートとなったので、「何を誰に頼んだらいいのか」が分からず、最初は様子を見ているような感じだったので、本格的な準備が少し遅れたが、結果的にそれぞれの力を発揮できる形で終わることができたと思う。

日曜日ごとに集まって話し合いをしたり、一日何度もメールでのやりとりをする中で、自然と一つのチームができて、気持ちを一つにしていくことができたように思う。

### 【当日について】

- ・ 会場のレイアウトとしては良かったが、指摘いただいたようにスタッフの荷物や準備に必要な段ボール箱などに布をかけたり、展示開示物の置き場所をきれいにしたりして、きれいに見せる方法をもう少し考えるべきであった。
- ・ セイリン株式会社からお借りした「鍼の見本」は見応えもあったし、立ち止まる人も興味を持ってくれたので良かった。
- ・ また最初は、「受付」と「相談コーナー」の机を別にしてしていたが、結果的に一緒になってしまったので、分ける必要はなかったと思った。
- ・ 全体の雰囲気としては、それぞれが持ち場を分担する形が自然にできていたので、良かったのではないかな。
- ・ Tシャツの色やチラシなどの色に統一性がなく、バラバラして見えたのでデザインや色などで統一感を出せたら更に良くなると思う。

### 【個人的な感想】

今回の企画は、女性部会の立上げの企画としては、良いものであったと思う。岡山県鍼灸師会の単独イベントとして商業施設で開催するのは初めてだったので、何から準備したらいいのか分からなかったが、みんなでしっかり話をする時間が持てたので、スムーズに準備ができたと思う。普段の診療をしながらの準備は、時間も限られて大変だったが、楽しい時間でもあった。

今回は接触鍼をするなど体験もできたら、来てもらいやすくなると思った。このようなイベントを定期的に行うことで、多くの方に相談に来てもらえる良い機会になると思う。

(三村里美)

---

会場の雰囲気ですが、女性ばかりと言うこともあって、とても和やかで良かったと思いました。立ち寄ってくれた友人からは、「鍼の実物を見ることができたのが良かった。」「女性の先生がたくさんいらっしゃるの分かって、ちょっと安心した。」「無資格の人たちが堂々といろんなことを言って、どっちが本物か分からなくなっているからもっとアピールして負けないでほしい」などと伝えてくれました。

私個人としては、相談者の方の数をこなすうちにだんだん話が上手に出来るように

なったので、ちょっと練習して行ったほうが良かったかな？と思いました。あと、このような機会を積むことで普段の診療にも役立つことが見えてくると思いますので、とても有意義なイベントだったと思います。

また、来年度からも公私ともに女性部会の先生方と交流できたらうれしいです。

(中村和愛)

---

会を立ち上げて、イベント当日まで日数も短く、終了してから「こうすれば良かった」とか「ああすべきだった」と反省しきり。それぞれスタッフの得意分野をもう少し知ることができたら、適材適所への配置ができたのにとっています。

しかし、まだまだ始まったばかり…。これから回を重ねるごとに女性ならではの活動ができていくのではないかと思います。

今回は、相談のみで直接「はり」に触れて頂けなかったのが、次回には「はり」「きゅう」の体験コーナーも準備できれば、もう少し具体的に「はり」「きゅう」について理解が深まるのではないのでしょうか。

相談に答えることについて、短時間で的確に答えを出し、相手を納得させるということが、思った以上に難しいということに気が付きました。理解しやすい言葉で話をするためには、様々な分野の勉強が日々必要だと感じました。

最後になりましたが、このイベントを開催するにあたって、梅田歯科の梅田先生、株式会社ロッツ テナントマネージャー 宮井真人様、岡山ロフト 店舗バイヤー 土井麻与様、セイリン株式会社 佐俣正直様には大変お世話になりました。この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

これからも鍼灸の良さを PR し、皆様が健康で美しく日々過ごして頂けるように、我々女性鍼灸師も勉強していきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。